

千葉県西部支部だより

発行：明治大学校友会千葉県西部支部 〒272-0835 千葉県市川市中国分4-13-12 発行人：行木 勝雄

昨年の「西部支部だより」で御案内いたしましたが、平成26年度は西部支部内の2つの地域支部で、明治大学マンドリン俱楽部のチャリティ演奏会が開催されました。各地域支部の事業の一環として地域貢献のひとつに挙げますが、老若男女楽しめる演奏会は一番の地域貢献ではないでしょうか。

昨年度は、最初に船橋地域支部において10月12日に地域支部設立10周年の記念行事として開催されました。場所は、船橋市の音楽の殿堂船橋市民文化ホールです。

今回、船橋地域支部では初めての演奏会の開催でしたので、実行委員会を立ち上げましたが実行委員約60名は経験者ゼロの難しい船出となりました。赤字にならないよう全体収支の見通しの試算、マンドリン俱楽部との契約交渉、ホールの収容定員が少ないので採算点に留意した入場料の設定、入場券の販売体制の構築、プログラムに掲載する広告の募集など課題は山積みでした。船橋市民文化ホールの使用許可の申し込みは開催日ごとで、希望団体が複数あつた場合は抽選により開催権が獲得できます。今回、競合相手がいたのですが、抽選会の直前に別の日に変更するという幸運があり、無抽選にて開催権が獲得できました。こうして幸せな展開があることにあります。ただし、天候も大事に至らず、大きなトラブルにも見舞われず終了ができたのは、あらかじめ必要業務を想定した



マンドリン俱楽部演奏会開催

人員を配置し、当日に臨まれた実行委員の方々の努力の賜物ではないかと思います。また、船橋市をはじめ、船橋市教育委員会、船橋市社会福祉協議会、等の後援団体、プログラムへの広告掲載団体、チケットを購入していただいた皆様、チケットの販売に協力をした校友の方々の支援のもと、無事に開催できたと前田実行委員長からはお礼を申し上げられていきました。

演奏内容としては、第1部が古賀メロディーを中心とした「日本の心」、第2部が「ワールドミニージック」で、甲斐先生の指揮のもと、素晴らしい演奏が繰り広げられました。

次に12月7日に市川地域支部において同じく地域支部設立10周年記念行事として、市川では7年ぶりにチャリティ演奏会が開催されました。市川地域支部では2回目の開催となりましたが、前回から7年間の空白があり、実行委員会を立ち上げても初めての開催のように手探り状態でした。しかししながら、右田滋幸事務局長のもと準備を進め、地域のロータリークラブ、ライオンズクラブ、市川商工会議所、市川法人会など各団体、地域支部の会員の支援をいただき、チケット販売、運営の準備は順調に推移して行きました。ところが10月25日に、それまで中心として活動してこられた右田事務局長の突然の訃報に接し、実行委員一同愕然といたしました。それからは悲しみを堪えつつ、各自が業務を分担し、開催に漕ぎつける事ができました。



演奏会当日は、明治大学校歌のオープニングに始まり、第1部はクラシック、第2部にはゲストに地元市川市出身の女性歌手 知里さんをお迎えして、素晴らしい歌声で聴衆を魅了しました。第一部は「ワールドミニージック」として古賀メロディー、ラテンミュージック、オリジナル曲津軽

組曲など、多彩な楽曲で楽しめた実行委員の方々の努力の賜物ではないかと思います。このように各地域支部が主催するチャリティ演奏会が定期的に開催され、地域の人々と明治大学が密接につながって行けるよう校友会の会員の皆さんにはご協力賜わりたく、これからも宜しくお願ひ申し上げます。

最後になりましたが、市川地域支部実行委員 右田事務局長には謹んで哀悼の意を表します。

38年商卒 前田勝己
42年経営卒 井上喜久男
62年法卒 武士田卓志

千葉県西部支部のホームページ開設

校友会千葉県西部支部の念願のホームページを開設しました。千葉県西部支部の各種行事に関する情報、大学や校友会についての情報などを随時発信してまいりますので、是非ご利用下さいますよう、ご案内申し上げます。

ホームページのアドレス(URL)は次のとおりです。



HPのURL
[http://chibakoyu.dip.jp]

浦安地域支部

長年、浦安地域支部の役員として活躍されてきた大塚裕久氏が3月16日にご逝去されました。享年57歳の若さでした。

昨年より病魔の侵すところとなり、療養を続けておりましたが、薬石効なく、黄泉の世界に旅立たれてしましました。誠に残念でなりません。西部支部の総会では、会場の設営や運営において各地域支部の方々に大変に頼りにされており、彼自身、その期待に応えて身を粉にして働いていたことを思い出します。心よりご冥福をお祈りいたします。

浦安地域支部は今年度役員の改選を迎えます。

5月23日の総会にて新体制が決定される予定です。従来以上に役員を増員し、担当制にして行事を行つていこうと考えております。

活動の一番として掲げているのが新会員の発掘です。特に30歳～40歳代の若手の参加が少ないので、この世代の加入に力を注いでいます。恒例となつた「市民まつり」におけるベースでのPR活動では、現役学生やOBの方にお立ち寄りいただき活況を見せておりました。この勢いを今後も続けていき、地道に会員を増やしていき、イベントを通じて地域に浸透していくければと考えております。

今年度のイベントとしては、恒例の美浜公園でのお花見に始まり、市内の温泉施設での暑気払い、「市民まつり」でのPRを兼ねた新会員の募集、市内の名所・旧跡を巡るウォーキング、忘年会や新年会とバラエティに富んだ内容で開催し、会員同士の交流・親睦を深めています。今年も地域に根差した浦安地域支部として活動してまいりますので、皆様方のご鞭撻をよろしくお願ひいたします。

(52年法卒 板橋純三郎)

我孫子地域支部

支部創立15周年を迎えた

我孫子地域支部

我孫子地域支部は、平成12年に6名の発起人で発足いたしましたが、残念ながら三宅恭雄・水野隆・植崎操の先輩方が故人となりました。

創立15周年を迎えるにあたり、共催我孫子市教育委員会と我孫子市政45周年記念事業イベントとして、公開講演会企画いたしました。

公開講演会のテーマは「箱根駅伝復活への軌跡と展望」で講師は商学部教授・体育会競走部部長松本穰(ゆたか)氏。どんなお話を聴けるか、とても楽しみです。ふるつて公開講演会にご参加ください。

また、恒例の「第8回明大マンドリン俱楽部チャリティーコンサート」を我孫子・柏・流山地域支部共催で9月23日(水・祝日)に開催いたします。開催までは、毎月実行委員会を開催して各委員がPR資料、広告取得、入場券販売、プログラム編集等に銳意、推進して参ります。皆様にはご協力よろしくお願ひいたします。

現在、実施している主な事業につきましてご紹介いたしますと、「てが白雲ニュース」の刊行。会員相互の情報交換、親睦等に役立つており、特に連載特集「我がふるさと」をテーマに各校友の生まれ育つたふるさとの思い出や、ふるさと自慢等出して頂き好評です。

日帰りバス旅行も年々参加者が増え盛況一途です。見学先・食事などの良さが好評な上、例年少なからぬ額を社会福祉のため寄贈してきた実績が行政にも認められて、市の社会福祉バスを利用できるなどの行政のご協力を頂いています。

「親睦ゴルフ」は支部主催(年2回)、3支部合同懇親ゴルフ(年2回、我孫子・柏・流山)を開催し、コンペ終了後の打ち上げ・懇親会も好評です。



市川地域支部

明治大学キャンパス・ツアー

市川地域支部では総会の他に2月の新年会や11月の市川市民まつりへの参加などの活動を行っています。また、サークル活動として、カラオケ同好会、ゴルフ同好会、ボーリング同好会、ハイキング同好会があり、様々なイベントなどを行っています。

今回は、ハイキング同好会の主催で実施した「明治大学キャンバス・ツアーワーク」を紹介したいと思います。昨年9月20日の日曜日、JR中野駅前に集合して、国際日本学部と総合数理学部のある中野キャンパスを見学。旧警察大学校の広大な跡地の中野セントラルパークの中にある緑あふれた素晴らしい環境のキャンパスでした。学食で昼食を取り、駿河台キャンパスへ移動。駿河台キャンバスでは、まず昨年できたばかりのグローバル・フロントへ。こちらは人文・社会系の大学院、研究・知財戦略機構などがあり、学部生が利用することはないうですが、院生が利用するところはあります。その後、アカデミーコモンの研究の拠点となっています。その後、清水支部長以下年間を通して活気に満たした活動をしており、老若男女問わず毎回20名以上の御出席をいただいております。

毎月定例幹事会を松戸市民会館にて開催しており、老若男女問わず毎回20名以上に出席をいただいております。

清水支部長以下年間を通して活気に満たした活動をしており、老若男女問わず毎回20名以上に出席をいただいております。

(47年政経卒 明村澄雄)



松戸地域支部

活気ある松戸地域支部

私は10数年前に明治大学校友会西部大会に出席した事がきっかけとなり、松戸地域支部に入会しその後約10年幹事を務めさせていただいております。50代半ばで仕事も子育ても両立しながらの校友会活動なので至らぬ点が多いのですが、可能な限り参加しております。

松戸地域支部の特徴は年齢層の幅が広い事。30歳代～80歳代まで幅広い会員構成となっておりリタイアメント世代に加え比較的若い現役世代の会員も多く参加しております。

毎月定例幹事会を松戸市民会館にて開催しており、老若男女問わず毎回20名以上に出席をいただいております。

清水支部長以下年間を通して活気に満たした活動をしており、老若男女問わず毎回20名以上に出席をいただいております。

(47年政経卒 明村澄雄)



今後は更にマージャン大会の開催を親睦のメニューに検討しているところです。

創立15周年を迎えた今年は記念誌「我孫子地域支部15周年の歩み」を発行する予定です。

私たち我孫子地域支部は力を合わせて、地域貢献をモットーに、明るく元気に校友相互の親睦を深め、支部の魅力を更に高めたいと思つています。

(38年商卒 山下廣之)

睦のメニューに検討しているところです。や明治大学創設者の像のある2階広場を巡った後は27階のレストランで会食して、最後に皆で校歌斉唱して1日を終えました。

今年は和泉キャンパスや生田キャンパスのツアーワークを企画しています。

今年は和泉キャンパスや生田キャンパスのツアーワークを企画しています。



会場を満席(約1800席)にする予定です。昨年末に明治大学の大先輩であり日本を代表する大スター高倉健さんがひつそりとお亡くなりになりました。義理と人情を寡黙に演じた日本男児の憧れの存在、日本の誇りとも言える俳優でした。

健さんのスピリットを引き継ぎ、校友会活動を通して少しでも人様のお役にたてるように努力して参りたいと存じます。若輩者ですが今後ともお引立ていただきますように宜しくお願ひいたします。

(56年農卒 中山拓朗)

船橋地域支部

船橋市内歴史散策について

自然の恵みが豊かな船橋には早くから人が住み始め、旧石器時代から近代までの遺跡、平安時代末期頃作られた仏像、船橋大神宮・二宮神社ほか江戸時代(徳川家康・秀忠公の宿泊した船橋御殿・御菜浦)から続く神楽等、多くの文化財(灯明台・小室の獅子舞・下総三山の七年祭り等・梯子乗りと木遣り歌・大仏追善供養・中野木に辻切り・葛羅の井・取掛西貝塚・飛ノ台貝塚等)が今まで残っています。

文豪、川端康成の文学碑・太宰治のゆかり宿があります。



市内には、現在三つの散策コースを紹介いたします。

1. 街なかコース

(船橋の繁華街と歴史を感じられる神社仏閣を巡るコース)

船橋駅→道祖神社→御殿通り→東照宮(船橋御殿)→御藏稻荷→船橋大神宮→厳島神社→

明治天皇行在所跡→西向き地蔵



2. 海寄りコース

(歴史ある寺と漁師町である船橋の魅力を堪能するコース)

船橋駅→淨勝寺→不動院→覚王寺→円蔵院→最勝院→專修院→行法寺→湊町市場↓船橋漁港→親水公園

3. 海老川コース

(船橋市内の中心部を流れる海老川に沿って船橋橋までゆつたりと散策するコース)京成大神宮下駅→浜町橋→船橋橋→八千代橋→船橋大神宮→海老川橋→万代橋→栄橋→丸山橋→九重橋→新海老川橋(各橋の欄干にはリレーフがあります)

(43年政経卒 穴澤豊治)

流山地域支部

「南極観測船しらせ」の見学

流山地域支部では、会員による講演会と郷土探索ウォーキングを年に各二回行っています。ウォーキングでは市内を歩いて見聞していましたが、近年は市のバ

スを利用する見学会が多くなりました。

昨年十月には、近隣地域支部会員の参加も得て、船橋の岸壁に係留保存されている南極観測船「しらせ」を見学しました。

船は長さ一三四メートル、約一万二千トンで、初代観測船「宗谷」の三倍以上も大きくなり、南極を二五回往復して退役し、二〇一〇年から現在地に係留されています。案内役は明大や中央学院大などで講師をしている長谷川裕彦さんと、船を管理し

柏地域支部

大学之道 在明明徳

都市と自然が調和するまち、都心に近く鉄道などの交通網(鉄道9路線35駅があります)が発達しています。また市内の内陸には美しい緑や畠(梨・ニンジン・小松菜)が、南部の東京湾には貴重な干潟『三番瀬』の漁業(スズキ・カレイ・ホンビノス貝)や海苔作りが広がるなど、都市と自然が調和した街であります。

二人とも千葉県在住の明大大学院地理学専攻出身で、この船で南極へ行つた元南极観測隊員です。

当日は船上でイベントがあり、立ち入り個所が制限されました。許可を得て船首のデッキに出、ブリッジに上がつて大きさを実感し、計器類が並ぶ操船の中枢部や医務室、隊員室などを見ることができました。南極風圏では片側三〇度も傾くほど揺れるなど、元観測隊員の体験にもとづく説明を聞きながら興味深く見学しました。

広いヘリコプター格納庫内では、気象に関する子供向けの実験教室が催され、船尾のヘリ甲板には食べ物の屋台や記念グッズの出店が出て、家族連れで賑つていきました。

初めて私たちは船の見学後、岸壁に隣接するサッポロビール工場を見学して、ただのビールでのどを潤す魂胆でした。その目論みは見学予約が一杯で取れず、残念ながら泡と消えてしましましたが、すがすがしい秋晴れに恵まれて、楽しい一日でした。

この縁で1987年から千葉地区少林寺拳法武道専門学校に入学し、その後講師補になり、こちらも続けています。大学での勉強はその後の社会において、総合的に役立つたと思います。今の学生を指導して思うことは、多くの学生がアルバイトをしています。働くことは大学を卒業すれば逃げられない現実です。大学在学中の手に余る時間は、将来迎える現実の先取りよりも今しか出来ないことを経験することが将来の可能性ある種子を持つことになると思います。

校友の皆さん、お子さんやお孫さんに手に余る時間は大学生活の時しかないことを根気よく伝え、将来の種を得られるように導いてください。彼らが気づくのは何十年後のことですので、直接感謝はされませんが、仏壇に声を掛けてもらえるかもしれません。

「ありがとうございます」と…

(52年法卒 山田研一)

第11回千葉県西部支部総会開催

平成26年度千葉県西部支部総会が、昨年6月15日に浦安ブライトンホテルで開催されました。

今回は公開講演会の開催もあり、校友でもある地元浦安市の松崎市長が講師をされました。テーマは「浦安の再生と創生 再び“うらやま市”を目指して！」です。

総会はご来賓の方を含め144名の出席者があり、今年の幹事地域支部の浦安地域支部長である渡邊幹夫副支部長の開会の挨拶で始まりました。行木支部長の挨拶のあと、滞りなく議事は進みました。

会場を移しての懇親会では、校友の一員の山室繁央氏によるマンドリンとハープの協演のアトラクションがあり、賑やかに時間を過ごし、恒例の校歌齊唱が行われ幕を閉じました。

毎年、千葉県西部支部の総会での懇親会は、担当地域支部がいろいろな趣向を凝らし、集まつた校友が満足していただけています。また来年も来ようと思えるような総会をこれからも続けていけるよう頑張ります。

(62年法卒 武士田卓志)

第十一回 千葉県西部支部総会・講演会・懇親会のお知らせ

日 時 平成27年6月21日(日) 午後1時~
会 場 柏の葉キャンパスセンター
(ひばの葉キャンパス「柏の葉キャンバス駅」徒歩2分)

会 費 六千円

講演会

★テーマ 「日本にマンモスがいた頃」

★講 師

小疇 尚

(昭和36年大学院文学研究科修士課程卒)

第5回 全国校友滋賀大会のお知らせ

今年も明治大学全国校友大会が開催されます。

第5回大会は、いざ近江の国へ 滋賀県です。会場は、日本最大の湖びわ湖畔に立つ大津プリンスホテル。前夜祭では、びわ湖上での船上前夜祭を開催。お誘い合わせて多数ご参加ください。

日 時 : 9月6日(日)
場 所 : 大津プリンスホテル(滋賀県大津市)
テ マ : 明治はひとつ びわ湖に集う紫紺の旗!



明治大学マンドリン倶楽部のチャリティ演奏会が、今年は柏で開催されます。
日 時 : 9月23日(祝・秋分の日)
開演午後2時30分
(開場午後1時30分)

会 場 : 柏市民文化会館 大ホール
指揮者 : 甲斐 靖文 常任指揮者
入場料 : 前売り一千五百円、当日三千円
主 催 : 我孫子・柏・流山地域支部共催

各地域支部の総会・懇親会

☆我孫子 4月26日 けやきプラザ

☆柏 5月10日 ナブシャルズ南柏

☆市川 5月17日 山崎製パン企業年金基金会館

☆浦安 5月23日 浦安ブライトンホテル

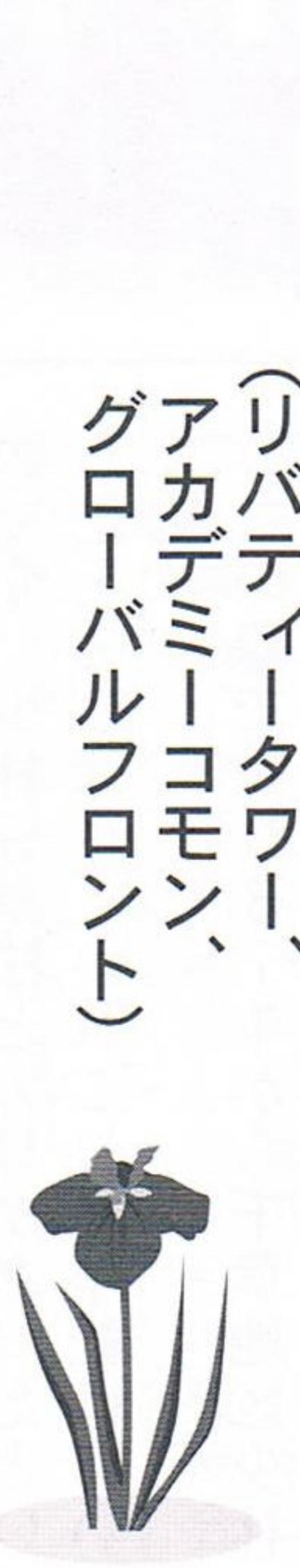
☆流山 5月24日 割烹せきや

☆船橋 5月31日 船橋グランドホテル

☆松戸 11月15日 聖徳大学10号館

第十八回「ホームカミングデー」のお知らせ

開催日 平成27年10月18日(日)
会 場 明治大学 駿河台キャンパス全域
(リバティータワー、アカデミーコモン、グローバルフロント)



編集後記

今年の箱根駅伝、総合4位で幕を閉じられました。

しかし、どこかモヤモヤ感が残る、悔しい大会でもあつたと思います。櫻を繋げるチームワークは、先輩から後輩へと引き継ぐ校友会活動にも大切なものと痛感しています。

地域支部は、それぞれの地域社会の中でマンドリンクラブ演奏会等、住民の方々に期待されている活動を展開していますが、会員組織の拡大が共通の課題になっています。

今後の箱根駅伝、総合4位で幕を閉じられました。しかし、どこかモヤモヤ感が残る、悔しい大会でもあつたと思います。櫻を繋げるチームワークは、先輩から後輩へと引き継ぐ校友会活動にも大切なものと痛感しています。

編集委員

関 関 俊雄(編集長)	宇津野史行(松戸)	明村澄雄(市川)	武士田卓志(幹事長)
新井 正和(浦安)	猪瀬 安次(我孫子)	山崎とよ子(船橋)	
(松戸)	(市川)	(流山)	
猪瀬 安次(我孫子)	山崎とよ子(船橋)	(流山)	